

# “いざ”というときのこと、 あなたは考えていますか？



写真はイメージです

## 町会・自治会は、まじめに考えています。

災害は時と場所を選ばず、突然やってきます。

朝支度をしている時、昼間仕事や買い物をしている時、  
夜寝ている時、お子さんの留守番中…。

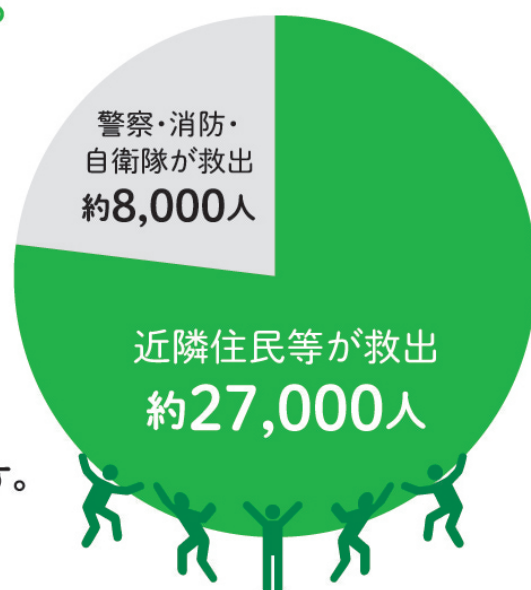
大切な人、家族と離れている時に災害が起こったら…。

大きな災害では、公的機関も被災し、  
すぐに駆けつけることはできません。

そんな時、頼りになるのは普段から顔を合わせる地域の方々です。

町会・自治会は、誰でも加入でき、いざというときに助け合えるよう、  
日頃から訓練や交流活動を行い、地域のつながりを  
大切にする身近な住民組織です。

あなたも町会・自治会に加入し、できることから始めませんか。



阪神・淡路大震災では、要救助者のうち  
10人に8人が近隣の方などに助けられています

平成15年版防災白書より